

国際ロータリー第2800地区

鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週火曜日 午後 12:30～1:30

例会場：鶴岡市錦町 東京第一ホテル鶴岡

事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375

例会会報

第 2335 回

平成 18 年 10 月 17 日 (火) 晴 (本年度 第 15 回)

会長報告

丸山 隆志

第 3080 地区 GSE チーム 5 名の皆さんようこそ第 2800 地区第 2 ブロックへおいで下さいました。心より歓迎申し上げます。来日以来天候にも恵まれ、快適な研修をされている事と思います。この地区に 4 週間滞在され、少しでも日本の山形県を理解して頂きたいと思います。沢山のひとと交流を深め、インドと日本の文化・習慣の違い等を理解し、お互いの国の親善大使役を担って頂きたいと思います。

元気で残り 3 週間、楽しい研修になる事をご祈念申し上げ歓迎の挨拶と致します。



GSE チームリーダー
サンディープ・ルスラさん
(チャンディーガル・シヴァーリク RC)

私の職業分類は構造設計です。私は建築技師で、修士課程では構造設計を専攻しました。構造設計は私の仕事であるだけでなく、非常に興味あるもので、私はこの仕事を楽んでいます。

父は電気技術者で、州電力管理委員会を退職、母は一流カレッジの英語教師を退職しました。両親の注意深い目、温かい気配りと愛情の下で、一緒に住んでおります。妻はインテリアデザイナーで、私のビジネスパートナーでもあります。2004 年に RC の会員となり現在は幹事です。娘は 13 歳です。インディアンダンスが上手で、成績優秀な勉強家です。

第 3080 地区はインド北部にあり、5 つの州と 1 つの政府直轄地にまたがります。私が所属する RC は、会員数 38 人、女性会員は 8 名で例会は夜に行われ配偶者や子供も出席します。私たちは「拡大家族」です。当クラブのプロジェクトを紹介します。

1. 心身障害者に対するコンピュータ教育
2. 恵まれない子供に対する口唇裂の手術
3. ミミズ養殖とコンポスト・センター
4. 村の学校と識字率向上プロジェクト

5. 巡回医療と目の手術

6. 村々の衛生設備の改善

私の故郷チャンディーガルには、日本を含め多くの国から建築を学ぶ学生が訪れており、1953 年にフランスの建築家ル・コルビュジエにより設計されたチャンディーガルの複雑さを学んでいます。市内の建築物は機能的な優雅さを反映しているイメージがあります。広くてよく計画された道路、街路樹の並ぶ通り、多くの公園、ショッピング・プラザ、IT パーク、病院、教育設備、スポーツ設備など。シヴァーリクの山々の麓で、他とは比べものにならない生活の質を楽しめます。皆さんを手厚くもてなします。



アジェイ・スード 医師 麻酔医
(スポンサークラブ：シムラー RC)

私はシムラーのセント・エドワード高校で学び、インディラ・ガンジー医科大学で医学を修めました。専門は麻酔分野で、現在はインディラ・ガンジー医科大学麻酔科の助教授を務めております。趣味はスポーツで、また、映画マニアでもあります。

妻は産婦人科医で、シムラーで開業しています。8 才と 3 才の二人の娘がいます。伝統的なインドの家族と同じく、私も両親と住んでいます。私が現在あるのは、両親の愛と勤勉な働きによるものです。家はニュー・シムラーにあります。

医科大学の手術棟は 800 のベッドがある教育のための病院で、私の所属する部門には 12 の手術室があり、6 つのベッドを持つ集中治療室があります。

インドには、治療旅行(メディカルツーリズム)の概念で、治療と心身のリラックスのために、世界中から人々が訪れます。

インドは北部のヒマラヤ、南部の海岸平野、西部の砂漠、東北部の熱帯雨林と広く、非常に多様性のある国です。衣装、食べ物、習慣と文化は 200km 毎に変わり、言語は公式には 22 ですが、地域の方言は 7000 を超えます。そんな多様性にも関わらず、愛国主義により統一された国家を保っています。



ラチナ・シャルマさん 大学講師
(スポンサークラブ: チャンディーガルRC)

私はチャンディーガルのパンジャブ大学の卒業生です。大学院では動物学、教育及び英語を学びました。学問的な才能が私の強みで、動物学での拔群な成績と言語学での金メダルが証明しています。

私は亡くなった父をお手本としています。父は科学の教授でスポーツマンでもありました。よい人間であることの大事さを教えてくれました。母は財務省の行政官です。母は、私と二人の姉妹が、女性の創造的な役割を理解するよう教えてくれました。

主人はマーケティング・マネージャで、私を支える強い柱です。10才の娘と6才の息子がいます。私たちは強い絆で結ばれた家族であり、伝統的な家庭ですが、前向きです。

私は教育者として、ループナガルにある地域教育・訓練機関で生物学の講師をしています。ここでは先生になる前となってからの教職員教育プログラム、EDUSAT、国連の後援による教育の一般化に関するプロジェクト、エイズ教育プログラム、環境教育モジュールなどを計画しています。

私は熱心な読書家であり、またものを書くことは、私という存在の切り離せない部分です。旅行、音楽、スポーツは私の世界を広げてくれました。また、ボランティア活動は、生活に刺激を与えてくれました。

インドの生活は、1年を通して何回もあるお祭りや縁日で、生活の色々な場面でお祝いをします。行事は多様ですが、分裂しているわけではなく、社会のきずなを強める力として働いています。



ムニシュ・シンガルさん 弁護士
(スポンサークラブ: チャンディーガルMT RC)

私は39才で、もともと機械エンジニアですが、マーケティングでMBAを取得した後、弁護士になりました。妻は歯科医、息子は6年生、娘は3年生です。父は地区裁判官を退職し、母は立派な主婦です。私には精神障害をもつ双子の兄弟がおり、このことから私は社会の恵まれない部分に目を向けるようになりました。時間があると兄が学んでいる施設で奉仕活動をしています。インドの伝統を引き継ぎ、両親とは一緒に住んでおります。

私が取り扱っている分野は、知的所有権、国際仲裁、会社法などです。また、法律事務所や弁護士向けの法的手続きを行う業務受託センターを設立しました。仏教の出現により、インド芸術に新しい時代が始まりました。サンチにある大きな仏舎利塔の一つは見事な石の彫刻で、約2,000年前のインドの

美術的な技術が大変豊かで高いレベルだったことが分かります。そしてさらに洗練され、中世になると建築形態の美術の重要性が顕著になります。タージ・マハルは有名な愛のモニュメントで、世界の最高傑作の1つであり、宮殿の真珠として知られています。

このようにインドの美術は長い年月にわたり発展しており、何千年も遡る途切れることのない存在であることが分かります。



ハーブリート・カウルさん IT専門教育管理者
(スポンサークラブ: チャンディーガルRC)

私は両親と妹と一緒にモハハリに住んでいます。父は国家公務員で所得税の主任徴税官をして退職、民間企業の副社長を務めています。妹は銀行のアシスタント・マネージャをしています。趣味はウェブページを作ること。彼女の夫は皮膚科医です。

私はコンピュータ研究部の部長を務めています。ここでは、カナダの大学の学士号とニュージーランドのカレッジのコンピュータグラフィックデザインコースの学士号を取得できます。管理職を務めるほか、教職員の為の教育技術訓練講座を受け持っており、また学生にコンピュータ関連の科目を教えています。私は化学の優等卒業学位の金メダルを取得し、またコンピュータアプリケーションとビジネスアドミニストレーションの修士を取得しました。その後、ソフトウェア開発会社で4年間働きました。

故郷モハハリは、実質的にチャンディーガルの一部で、最近ITベンチャー基金が設立され、トップのIT会社が事務所を設けています。

インドは文明発祥の地であり、様々な文化、伝統、季節があり、また急速に発展する経済の国です。

委員会報告

出席委員会

委員長 迎田 健

本日の出席		前々回の出席	
会 員 数	47人	出 席 率	73.33%
出 席 数	30人	修正出席数	34人
出 席 率	66.67%	確定出席率	75.58%

●メイクアップされた方

阿蘇 司朗君 阿部 純次君 足立 篤司君
秦 幸助君 樋渡美智子君 本間喜美子君
本間 昭吉君 加藤 功君 加藤 恒介君
丸山 隆志君 嶺岸 禮三君 真島 吉也君
松浦 覚君 越智 茂昭君 佐々木喆彦君
佐藤 孝子君 佐藤 友行君 桜井 隆志君
富樫 松夫君 塚原 初男君